



2016～17年度テーマ

# 中村ロータリークラブ

## 例会記録 (2016～2017)

会 長/大 杉 幹 夫  
幹 事/江 口 久 夫  
会報委員長/永 木 寛

創 立/昭和38年10月2日  
例会日/水曜日 12:30～13:30  
例会場/新ロイヤルホテル四万十  
事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F  
TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553  
●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2494

### 第2625回 平成29年5月24日 (曇りのち雨)

本日のプログラム：ゲストスピーチ 三戸 俊彦様 他2名 (四万十市役所)  
5月31日(水) のプログラム：美化ゾーン例会  
6月7日(水) のプログラム：ゲストスピーチ 四国電力(株) 中村支店

#### 【会長挨拶】 大杉会長

- ・皆さんこんにちは。先週の土曜日は、社会奉仕委員会の事業で、通勤寮の利用者さんとの親睦ソフトボール大会が行われました。ご参加の皆様、ご苦労様でした。
- ・本日のビジターの紹介です。四万十ロータリークラブの門田会長と山脇IM実行委員長です。ようこそお越しくださいました。
- ・ゲストは、四万十市役所まちづくり課住宅政策担当課長補佐、三戸俊彦様ほか2名の方です。後ほどスピーチをお願いします。

#### 【幹事報告】 荒川副幹事

- ・ガバナーエレクト事務所より  
来期の短期交換プログラム派遣学生決定通知  
当クラブ推薦の青木智恵さん決定
- ・ガバナー事務所より  
地区概況掲載資料調査票提出依頼
- ・来期の委員会活動計画を5月中に提出願います。
- ・幡多信用金庫より  
第5回四万十川俳句全国大会 会入選句集拝受  
中村ロータリークラブ賞  
四万十の 鰻の稚魚 瓶にうごく

#### 【ごあいさつ】 門田啓二四万十RC会長

4月に、当クラブ事務員の吉本さんが他界し、中村クラブの大橋事務員さんには大変お世話になりました。ありがとうございました。

#### 山脇寿且IM実行委員長

来期、2月24日開催予定のIMにご協力いただきありがとうございます。テーマは「RI規定変更についての各クラブの取り組み」ということでディスカッション形式で開催します。

#### 【新会員入会式】 推薦者 大塚和助会員

兵等 剛 昭和36年6月27日生れ (55歳)  
住所：四万十市不破上町1907-48  
勤務先：高知新聞 幡多支社長  
最終学歴：早稲田大学法学部卒  
趣味：ウォーキング  
職業分類/新聞発行 職業奉仕員会



片岡の後任の兵等です。私は有岡生まれで、中村中学校卒です。「地元之恩返し」のつもりで頑張りますので、面白い情報等ございましたらご一報ください。  
ロータリーに関しては、何にも解りませんが、皆様方にはご指導賜りますようよろしくお願い致します。



## 【本日のプログラム】 三戸俊彦様 大西智史様 森平晃司様（四万十市役所）



## 「空き家対策について」

皆さんこんにちは。本日は貴重な時間を頂き、今、四万十市まちづくり課で進めています「空き家対策」についてお話をさせていただきます。

現在、空き家については全国で深刻な社会問題となっています。平成25年度の総務省による住宅・土地統計調査では、全国の住宅総数は6,063万戸となっています。そのうち、空き家は820万戸で住宅総数に占める割合は13.5%となっています。四国地方では、住宅総数193万戸に対して空き家が34万戸あり、割合は17.5%となっています。経年推移を見ると、空き家率は年々上昇しており、今後も空き家率が増加することが懸念されます。中でも四国地方においては全国に比べて空き家率の上昇傾向が顕著であります。

四国内でも、特に高知県の空き家率は最も高く17.8%となっています。

四万十市におきましては、住宅総数18,020戸のうち、空き家は3,050戸で16.9%です。

空き家を放置すると、倒壊、火災発生、ゴミの不法投棄、悪臭の発生など様々な問題が想定されます。現在、空き家等に関する相談や苦情についても、「外壁材や瓦等の飛散による近隣家屋、通行人の被害の危険」が最も多くなっています。その対策として、平成26年に「空き家等対策の推進に関する特別措置法」が公布されました。

四万十市でも、国や県の指導を受けながら、必要に応じた協議会の組織、相談体制の整備等による法の実施体制の整備に着手しつつ、空き家等の所在及び状態の実態把握並びにその所有者等の特定を行うことが重要です。必要に応じて空き家等対策計画を作成し、行政としての基本姿勢を住民に対して示しつつ、その跡地の活用方策についても併せて検討しています。

空き家活用に係る事業としまして、「空き家対策市町村緊急支援事業」という補助金を活用しながら進めています。

現在、四万十市では、空き家の除却、活用等の相談について、まちづくり課をはじめ関係各課で対応をしています。併せて移住支援住宅整備事業制度を設立し、市内の空き家を改修し移住促進を図っています。また、空き家対策を総合的かつ計画的に推進するため、本年度より「四万十市空き家等対策計画」を策定しました。市内全域が対象で、平成32年度までの5カ年計画です。

空き家の調査、管理、相談など空き家に関する対策の窓口として設置しています。現在、市内約20,000棟の調査対象家屋から空き家等の位置、個別の状態について調査を実施しています。

空き家について、外観目調査から老朽度を含め危険度を判定します。各ランク付けした空き家について、今後活用方法（除却含む）を検討していきます。

中村ロータリークラブの皆様には常日頃、大変お世話になっていますが、今後ともご支援賜りますようよろしくお願いいたします。

ご清聴ありがとうございました。

## 【ニコニコ箱】

門田啓二様（四万十RC会長）：大橋さんにお礼申し上げます。ありがとうございました。

山脇寿且様（四万十RC）：LMでお世話になります。

大杉会長：四万十クラブの門田会長、山脇様、本日はビジターありがとうございます。

市役所の三戸様、大西様、森平様ゲストスピーチありがとうございました。

大杉（幸）会員：四万十RCの門田会長、山脇LM実行委員長ようこそ。来年開催のLMには協力します。

大塚会員：兵等支社長、よろしくお願いいたします。

## 【出席報告】・会員総数51名（免除会員5名）

・本日の出席/29名 63.04%

・先週の訂正 M9 64.44%→84.44%